令和８年１０月８日　役員会議事要録

出席　　藤井総長
　　相原、森山、玄田、山本、津田、菅野、桑原、井上、岩村　各理事
陪席　　山口監事
　　浅見、大越、岡部、岸、久米、小関、佐藤、染谷、田浦、出口、一色、岩垂、高橋、福島、三島　各執行役

令和８年９月１７日役員会議事要録（案）（資料０）は、確認の上、原案どおり了承された。

＜審議事項＞

１．常勤理事の兼業承認（資料１）

津田理事から、常勤理事の兼業承認について、資料１のとおり説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

＜協議事項＞

２．「教員人事計画の登録及びその結果の報告方法」に関する運用方針（案）（資料２）

玄田理事から、「教員人事計画の登録及びその結果の報告方法」に関する運用方針（案）について、資料２のとおり説明があった後、意見交換を行った。

・「その他学術経営本部長が定める事項」は、今後定めるのか。

→フォームにより、基本情報、採用予定日、専門分野、テニュアトラックの状況、選考方法等を登録する。現時点では、通常の人事選考に関する情報を想定している。

・登録後、学術経営本部から指導を受ける可能性はあるのか。

→指導や承認ではなく、必要に応じて内容を確認する。登録の主体は各部局となる。

・「退職等に伴う」との表現では、一部の人事のみが対象との印象を与えるため、必要なのか。

→「退職等」には退職、昇任、配置換等を含むが、対象が分かりにくくならないよう、表現を人事部と検討する。

→新陳代謝に資する趣旨を示すための表現だが、書きぶりには検討の余地がある。

・新陳代謝を念頭に置いた経緯から「退職等」としていたが、対象を網羅する表現を検討した方がよい。

・退職や異動、新たな空きポストなどを網羅する表現にした方がよい。

・「退職予定者と同一分野か」と尋ねるより、採用する人材の分野を記載させるなど、実態を把握できる聞き方にした方がよい。

→専門分野は各部局に記載を求め、同一分野かどうかは本部でも客観的な情報を用いて確認する。登録状況を踏まえ、記載の目安やフォームの見直しも検討する。

・学内クロス・アポイントメントも制度の対象となるのか。

→人事部と相談の上、取扱いを検討する。

・概ね了承されたものとして部局長等会議でも協議する。指摘を踏まえて細部の修正を検討したい。

＜報告事項＞

３．東京大学のガバナンス改革＜進捗状況（第二四半期）＞（資料３）

井上理事から、東京大学のガバナンス改革＜進捗状況（第二四半期）＞について、資料３のとおり報告があった。

４．東京大学病院の経営状況（資料４）

久米執行役から、東京大学病院の経営状況について、資料４のとおり報告があった。

・病床稼働率が高い水準で安定していることを評価する。予実管理は、現時点までの実績を年間換算したものなのか。

→そのとおりであり、目標値と同様の考え方で算出している。

・年間収支はマイナスとなる見込みなのか。

→若干のマイナスとなる見込みである。診療報酬でカバーされない医療材料費の上昇が影響している。

・診療報酬改定の影響は収支見込みに反映されているのか。

→既に反映している。

・今後は、収支がプラス、少なくとも均衡に近づくよう、推移を確認する必要がある。

５．本郷通り囲障耐震改修に伴う樹木更新（伐採・新植）について（実施状況の報告）（資料５）

出口執行役から、本郷通り囲障耐震改修に伴う樹木更新（伐採・新植）の実施状況について、資料５のとおり報告があった。

・地区計画について、修正が必要となる事項はあるのか。

→できるだけ修正が生じないよう、景観への配慮を十分に行う。

・新たな樹種の選定基準は何か。また、高くならない樹木を選定することで、今後長期間にわたり伐採が不要となるのか。

→安全性を第一に、根鉢に適合し、擁壁を押さず、景観にも配慮した高さの樹木を選定している。

・景観への配慮には、目隠しや建物とのバランスなど、どのような要素が含まれるのか。

→現在の並木との連続性に配慮することを想定している。

・耐震改修だけでなく、豪雨による法面崩落や土砂流出にも対応できるのか。

→レンガ塀に荷重がかからないよう、コンクリート擁壁で支える構造としている。

・大量の雨水が流入した場合にも、擁壁の安全性を確保できるのか。

→擁壁の背面に鉄筋コンクリートを設けて耐震性を確保するとともに、法面も補強する計画としている。

・時間雨量１００㎜程度の豪雨など、極端な気象現象にも対応できるか確認し、改修に反映した方がよい。

→豪雨時に水を含むことで横方向の荷重が増える可能性や、排水能力との関係を確認する。

６．産業・科学革新人材事業（INSIGHT）審査結果（資料６）

大越執行役から、産業・科学革新人材事業（INSIGHT）審査結果について、資料６のとおり報告があった。

７．クロス・アポイントメントに関する報告（資料７）

相原理事から、クロス・アポイントメントについて、資料７のとおり報告があった。

８．新世代感染症センターの（再）設置（資料８）

玄田理事から、新世代感染症センターの再設置について、資料８のとおり報告があった。

＜連絡事項＞

議題９から議題１４については、書面による連絡を行い、津田理事から質問等の有無を確認した。

９．２０２７年度東京大学学術成果刊行助成（東京大学而立賞）の募集（資料９）

１０．東京大学創立１５０周年記念 デザインマンホール デザイン募集（資料１０）

１１．第７回次世代育成教育フォーラム開催案内（資料１１）

１２．相談支援研究開発センターピアサポートルーム「本祭り DX（ぴあサポ本祭り）」企画開催（資料１２）

１３．１０００万円以上の寄附受入決定報告（令和８年８月分）（資料１３）

１４．来週の会議（資料１４）

以上